



第75回 全日本大学対抗選手権自転車競技大会



トラック：2019年8月24日(土)～26日(月) ロード：9月1日(日)

トラック競技：松本市美鈴湖自転車競技場(333.33m) ロード競技：長野県大町市美麻地区 公道周回コース1周13.4km
主催：日本学生自転車競技連盟 共催：(公財)日本自転車競技連盟 大町市 運営協力：長野県自転車競技連盟
後援：スポーツ庁 松本市 一般財団法人松本体育協会 一般社団法人松本観光コンベンション協会 大町市教育委員会
大町市観光協会 大町市体育協会 大町美麻ロードレース大会実行委員会 美麻地域づくり会議
協賛：(公財)JKA (公社)全国競輪施行者協議会 (一社)日本競輪選手会 井上ゴム工業株式会社 株式会社パールイズミ
WIN AND WIN CO., LTD. (WIAWIS) セイコータイムシステム株式会社 内外薬品株式会社 株式会社大塚製薬工場
マルコム株式会社 医療法人社団厚生会横澤内科医院 株式会社コモ 株式会社相模組 株式会社長澤設備工業 鹿島槍スポーツウイレッジ 北安藤造株式会社
JA大北 株式会社大八木建設 株式会社薄井商店 合資会社横川商店 株式会社トーエル セブンイレブン大町上橋店 株式会社こうそく 有限会社フッテ
有限会社リバオート美麻 株式会社倉品組 株式会社高橋組 有限会社丸中興業 有限会社伊藤組 北陸コカ・コーポリング株式会社 株式会社甲信マツダ
協力：株式会社日直商会 北アルプス地域振興局 大町建設事務所 大町警察署 北アルプス広域大町消防署

Communique 2-1

2019年8月19日

チーフコミッサー(トラック) 荒井 純一

トラック競技に関すること

1. チーム役員登録証(トラック)および出走選手届、補欠選手起用届

- トラック監督会議の際に、チーム役員登録証(トラック)をセクレタリに提出すること。チーム役員登録証(トラック)に記載された方のみが競技場フィールド内に立ち入ることができます。チーム役員登録証(トラック)を未提出の場合、トラック監督会議後は、その学校の関係者はフィールド内に立ち入ることができなくなりますのでご注意ください。チーム監督はUCIコーチ資格、日本スポーツ協会上級コーチ・コーチ・指導員資格、JCFチームアテンダント資格所持者に限ります。

2. 招集・バイクインスペクションについて

- 本大会において、いわゆる「招集」は行わない。
- ライセンスコントロール時に届け出た選手での出走を原則とするが、第2日以降に開始する競技の出場選手については前日13時迄に補欠選手起用届をセクレタリに届け出ることにより受け付ける。それ以降については、大会医師が認めた怪我・病気による変更以外は認めない。
- 団体種目(4km チームパーシュート/男女チームスプリント)はラウンド毎の選手変更を可とし、当該競技番組開始の1時間前までに、出走者変更の有無に関わらず団体種目(TP/TSP)出走選手届を、セクレタリに提出すること。
- バイクチェックはすべての種目のすべてのラウンド毎に行う。各ラウンド出走15分前までに選手本人が走る姿(ユニフォーム・ゼッケン・ヘルメット着用、自転車持参)で参集すること。各ヒートに於いて、バイクチェック後のポジション変更、車輪変更等の器材の変更は認められない。
- 各用紙については、当連盟ホームページから前もってダウンロードしてプリントし、もれなく記入してそれぞれ指定した提出先に遅れないように提出して下さい。<https://jicf.info/11466/>よりダウンロードできます。

3. 装備について

- 衣類の品目は競技者の身体形態を修正してはならず、そして衣類または保護のみを目的としない、いかなる必須はでない要素または考案物も禁じられる。(2019JCF規則第8条6項)
- 本大会でのシューズカバーの使用及びアームカバー、レッグウォーマーの使用については、上記の観点のみにより許可する旨の指示案内を行うので、留意すること。

4. タンデム・スプリントに使用する自転車の器材について

(JICF 沿革・組織・憲章・規程Ver.16. 2019.06.18.版 p13～p14を参照)

https://jicf.info/hp/wp-content/uploads/2019/06/19jicf_gakurenannai_190619.pdf

- タンデム・スプリントに使用する自転車については、上記のタンデム用自転車器材に関する規定に加え、後輪の駆動側にチェーン引き又は同等の効力をもつ緩み防止装置の装着を義務付ける。装着なき場合はレース・練習を問わず使用を禁ずる。また、パンクやタイヤ外れを起こしていない正常なタイヤを、しっかりリムセメントで固定して参加すること。バイクチェックでの確認の結果、これらのことについて不具合が明らかになった場合は、出走を認めない場合もあります。

5. 競技の進行について

- 時呈どおりに競技を進行させるため、選手は出場種目のスタート5分前までには、スタート地点の次走選手控で待機してください。相手選手と同時にスタート準備が出来ない選手は、レースから除外します。



この大会は競輪の補助を受けて実施いたします。

<http://hojo.keirin-autorace.or.jp/>



SEIKO

PEARL IZUMI

NICHINAO

レースの結果はホームページでも公開しています。 <https://jicf.info/>



第 75 回 全日本大学対抗選手権自転車競技大会



トラック：2019年8月24日(土)～26日(月) ロード：9月1日(日)

トラック競技：松本市美鈴湖自転車競技場(333.33m) ロード競技：長野県大町市美麻地区 公道周回コース1周13.4km
 主催：日本学生自転車競技連盟 共催：(公財)日本自転車競技連盟 大町市 運営協力：長野県自転車競技連盟
 後援：スポーツ庁 松本市 一般財団法人松本体育協会 一般社団法人松本観光コンベンション協会 大町市教育委員会
 大町市観光協会 大町市体育協会 大町美麻ロードレース大会実行委員会 美麻地域づくり会議
 協賛：(公財)JKA (公社)全国競輪施行者協議会 (一社)日本競輪選手会 井上ゴム工業株式会社 株式会社パールイズミ
 WIN AND WIN CO., LTD. (WIAWIS) セイコータイムシステム株式会社 内外薬品株式会社 株式会社大塚製薬工場
 マルコム株式会社 医療法人社団厚生会横澤内科医院 株式会社コモ 株式会社相模組 株式会社長澤設備工業 鹿島槍スポーツウエア 北安醸造株式会社
 JA大北 株式会社大八木建設 株式会社薄井商店 合資会社横川商店 株式会社トーエル セブンイレブン大町上橋店 株式会社こうそく 有限会社フイッテ
 有限会社リアポート美麻 株式会社倉品組 株式会社高橋組 有限会社丸中興業 有限会社伊藤組 北陸コカ・コーポリング株式会社 株式会社甲信マツダ
 協力：株式会社日直商会 北アルプス地域振興局 大町建設事務所 大町警察署 北アルプス広域大町消防署

Communique 2-2

6. パーシュートまたはタイムトライアル種目における走路内のコーチについて

- スタートしてそれが正しく行われたと認められたなら、コーチとして1名だけがそこに留まることができるが、軽率な応援身振りなどは一切認められない。(2019JCF 規則第59条1.②) また、コーチとして留まれるものはチーム役員登録証(トラック)に登録している者に限る。

7. 男女スプリント

- 1/4 決勝は、1 回戦制で行う。

8. 男子タンデム・スプリント

- 予選は、5 周を周回する内の最後の1 周(333.33m) を計時する。また、対戦に入ってから、5 周回で行う。
- 1/4 決勝、5-8 位決定予選、7-8 位決定戦、5-6 位決定戦は、1 回戦制で行う。

9. 男子ケイリン

- エントリーが28 名のため予選を4 組で行い、各組2 位上がり。敗者復活戦を4 組で、各組1 位上がりとして、それぞれ1/2 決勝へ進出する。
- 1/2 決勝から各組上位3 名が決勝へ、下位3 名は7～12 位決定戦に進出できる。
- デルニーライダー追走時も、違反行為は厳に慎むこと。

10. 男女オムニウムおよび男女マディソン

- 男子オムニウム エントリーは28 名だったが、安全な競技を行うため、ポイントレースでの予選(2 組)を距離16km(48 周回)で行い、各組10 名上がり、本戦を20 名で行う。
- 男子マディソン エントリーが12 チームだったので、決勝のみ距離23.33km(70 周回)で行う。
- 男女オムニウムおよび男女マディソン共通 専用のボディナンバーとフレームプレートをつけて行う。フレームプレートは、フレーム前方の中央に装着すること。出走1 時間前を目処に配布のアナウンスをするので留意のこと、受付にボディナンバーとフレームプレートを取りに来ること。各組終了後は速やかに、ボディナンバーとフレームプレート返却すること。

11. 男子チーム・パーシュート

- 予選において、本大会では15 組が行われるうち、最初の6 組に関して、ホームバック両側よりの2 チーム同時発走とする。(2019 UCI 規則3.2.083)
- 残り9 組については、ホームからの1 チームずつの単独発走とする。

12. 集団スタート競技における事故・ニュートラリゼーションへの対応について

- チーム役員登録証(トラック)に登録してある各チーム1 名をサポートとしてバックストレート付近での待機を認める。但し器材は走路上に持ち込まないこと。

13. ハンドルバー、並びにアタッチメントバーの全ての端面には、パーエンドキャップを装着のこと。

14. 表彰式

- チームユニフォーム着用の事。サングラス・帽子の着用、サンダル履きは禁止する。



この大会は競輪の補助を受けて実施いたします。
<http://hojo.keirin-autorace.or.jp/>



レースの結果はホームページでも公開しています。 <https://jicf.info/>



第75回 全日本大学対抗選手権自転車競技大会



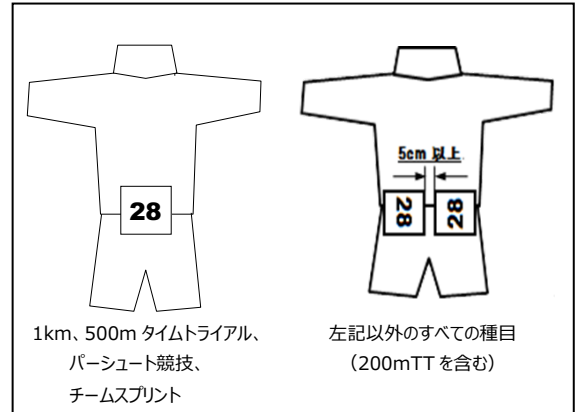
トラック：2019年8月24日(土)～26日(月) ロード：9月1日(日)

トラック競技：松本市美鈴湖自転車競技場(333.33m) ロード競技：長野県大町市美麻地区 公道周回コース1周13.4km
 主催：日本学生自転車競技連盟 共催：(公財)日本自転車競技連盟 大町市 運営協力：長野県自転車競技連盟
 後援：スポーツ庁 松本市 一般財団法人松本体育協会 一般社団法人松本観光コンベンション協会 大町市教育委員会
 大町市観光協会 大町市体育協会 大町美麻ロードレース大会実行委員会 美麻地域づくり会議
 協賛：(公財)JKA (公社)全国競輪施行者協議会 (一社)日本競輪選手会 井上ゴム工業株式会社 株式会社パールイズミ
 WIN AND WIN CO., LTD. (WIAWIS) セイコータイムシステム株式会社 内外薬品株式会社 株式会社大塚製薬工場
 マルコム株式会社 医療法人社団厚生会横澤内科医院 株式会社コモ 株式会社相模組 株式会社長澤設備工業 鹿島槍スポーツツウレツジ 北安醸造株式会社
 JA大北 株式会社大八木建設 株式会社薄井商店 合資会社横川商店 株式会社トーエル セブンイレブン大町上橋店 株式会社こうそく 有限会社フジッテ
 有限会社リアオート美麻 株式会社倉品組 株式会社高橋組 有限会社丸中興業 有限会社伊藤組 北陸コカ・コーラボトリング株式会社 株式会社甲信マツダ
 協力：株式会社日直商会 北アルプス地域振興局 大町建設事務所 大町警察署 北アルプス広域大町消防署

Communique 2-3

15. ボディーナンバー (ゼッケン) について

- トラック用のボディーナンバーとロード用のボディーナンバーは番号が異なるので注意すること。
- ボディーナンバーをつける際の安全ピンは各校で用意すること。
- ボディーナンバーの装着及び枚数は一般規則に準じる。(右図参照) 乗車した姿勢で、出来るだけシワがよらない様に、装着してください。
- オムニアム、マディソンでは、専用のボディーナンバーとフレームプレートを使用のこと。フレームプレートは、フレーム前部中央につけることを原則とする。
- トラック競技最終日にボディーナンバーはチーム単位でまとめて大会本部へ必ず返却すること。
- 紛失、未返却は1枚につき1,000円のペナルティーを科す。



16. トラック競技でのホルダーに関すること

- 男女オムニアム (内側スタート)
- 男女マディソン (内側スタート)
- 男女スプリント
- 男子タンDEM・スプリント
- ケイリン2走以降 (一番内側の1走はコミッセールが担当する)

に関しては、各チームでホルダーを用意して下さい。

また、このホルダーについてもチーム役員登録証(トラック)に登録してある者に限ります。

以上



この大会は競輪の補助を受けて実施いたします。
<http://hojo.keirin-autorace.or.jp/>



レースの結果はホームページでも公開しています。 <https://jicf.info/>